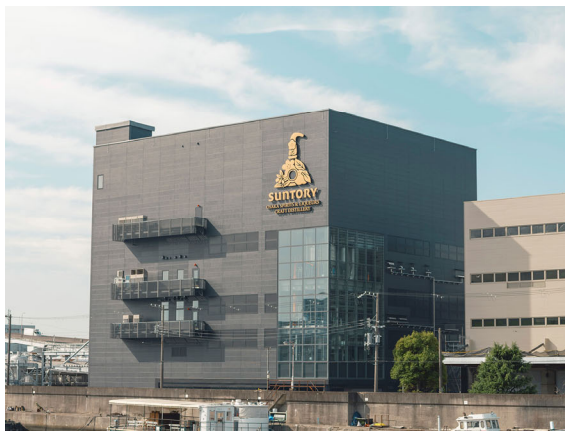


## サントリー大阪工場が IWSC2025 スピリッツ部門 「リキュール・プロデューサー・トロフィー」を 日本の工場として初受賞



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリー大阪工場は、11月12日（水）（現地時間）にイギリス・ロンドンで開催された「インターナショナル・ワイン・アンド・スピリッツ・コンペティション（The International Wine & Spirit Competition、以下 IWSC）2025」の授賞式において、スピリッツ部門「リキュール・プロデューサー・トロフィー（Liqueur Producer Trophy）」を日本の工場として初めて受賞しました。

受賞理由について IWSC は、「サントリーは日本のリキュールづくりを国内の伝統から世界的な革新へと進化させてきました。このトロフィーは、『一つひとつの味わいで日本のテロワールと伝統を表現する』というものづくりの理念を表彰するものです。」などとコメントしました。

また、サントリーリキュール「KANÁDE〈奏〉（桜）」「同（抹茶）」がスピリッツ部門「金賞（アウトスタンディング※1）」を受賞しました。

※1 金賞の中でも特に優れた評価（98点－100点）を得たものに対する称号

●サントリー（株）大阪工場 工場長 矢野 哲次 コメント

サントリー大阪工場は、当社の最も歴史ある※<sup>2</sup>工場であり、洋酒文化の創造・発展を目指し、数々のスピリッツやリキュールを生み出すなど、革新と挑戦を続けてきました。この度 IWSC において、「リキュール・プロデューサー・トロフィー」を日本の工場として初めて受賞したことはこの上ない喜びであり、開発・生産に関わってきたすべての人の努力の賜物だと捉えています。これからも洋酒文化の創造・発展への挑戦を体現する工場として、さらなる「美味・美装」に取り組み続けます。

※<sup>2</sup> 現存する工場において。1919年「大阪工場」の前身である「築港工場」を建設。

●サントリー（株）執行役員 スピリッツ・ワイン開發生産本部

スピリッツ・ワイン商品開発研究部長 塚本 環<sup>たまき</sup> コメント

当社は創業以来、洋酒文化の創造・発展に挑戦し、日本だけでなく世界中で製品を販売するなど、スピリッツやリキュール、そしてカクテル文化の定着に取り組んでいます。今回、「KANÁDE〈奏〉(桜)」「同(抹茶)」の「金賞」受賞を大変嬉しく思います。また、サントリー大阪工場の「リキュール・プロデューサー・トロフィー」受賞も、当社のもので世界に認められた証だと感じています。今後もおいしさにこだわり続け、多彩なスピリッツ・リキュール製品を開発し、世界中にお届けすることで、洋酒文化の創造・発展へ挑戦し続けます。

▼インターナショナル・ワイン・アンド・スピリッツ・コンペティションについて

1969年にイギリス・ロンドンで創設された、世界で最も影響力のある酒類コンペティションの一つです。ワイン部門、スピリッツ部門など部門ごとに審査され、毎年その受賞結果が世界の注目を集めています。今回、IWSC2025 のスピリッツ部門には約4,000点のスピリッツ・リキュールが出品されました。

▼サントリー大阪工場について

サントリー大阪工場は、1919年の操業開始以来100年以上にわたり当社のものづくりを支えてきました。当社の最も歴史ある工場であり、多彩なスピリッツ・リキュールを生産し供給する、重要な生産拠点です。

▼サントリーリキュール「KANÁDE〈奏〉(桜)」「同(抹茶)」について

サントリーリキュール「KANÁDE〈奏〉」は、“味わいのキー”となる和素材には国産の素材を100%使用したリキュールです。サントリー大阪工場「スピリッツ・リキュール工房」では、「KANÁDE〈奏〉」に用いる重要な原料酒を製造しており、当社独自の伝統的な浸漬・蒸溜方法によって素材の個性を最大限に引き出しています。「同(桜)」は桜花・桜葉の自然な味わいを引き立てることで桜の風味を、「同(抹茶)」は抹茶らしい本格的な味わいをお楽しみいただけます。

サントリーリキュール「KANÁDE〈奏〉」ホームページ：

<https://www.suntory.co.jp/wnb/kanade/>

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

## 水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。

さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。

社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。

「人間の生命(いのち)の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。